

令和4年度

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	有限会社 翔和	代表者	平井 澄江	法人・事業所の特徴	通りを中心に訪問、宿泊を柔軟に組み合わせることにより、利用者の有する能力に応じて日常生活上必要な援助を行い、機能回復または低下の防止に努めています。利用者が住み慣れた地域で日常生活を営むことができるよう自発的な活動等との連携及び協力をを行い地域住民との交流や地域活動への参加、交流を図っています。				
事業所名	小規模多機能型居宅介護 日向の家	管理者	平井 康志						

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	1人	7人	7人	人	1人	9人	人	26人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用者さんひとり一人のニーズや情報を職員がしっかりと把握できるように職員会議で定期的に検討する。	職員会議で利用者さん様子などしっかり共有し、話し合いをし、利用者さん個々にあった対応を行っている。	今までいいと思います。母が好き嫌いがあるので迷惑をかけていると思います。	利用者さんひとり一人のニーズを職員がしっかりと把握し個々にあったサービスやリハビリ及びレクを提供する。職員会議で定期的に検討する。
B. 事業所のしつらえ・環境	季節感のある、たのしい雰囲気のホーム作りを利用者さんと一緒にしていく。家族の方にも見て頂ける機会をつくる。	利用者さんと一緒に季節感のある施設作りができている。家族の方にも来所時にホーム内を見学してもらっている	いつも楽しい雰囲気を作り下さり、本人も喜んでいて感謝です。施設での話をしてくれるので喜んでいるのだと思います。	季節感のある、たのしい雰囲気のホーム作りを利用者さんと一緒にしていく。家族の方にも見て頂ける機会をつくる。
C. 事業所と地域のかかわり	感染症対策をしっかりと行い家族の方にも施設の行事などに参加できるようにする。	新型コロナウイルス感染症対策の為、施設の行事への呼び掛けはできていない。	コロナの扱いが変わってくるのでどうなるのか心配です。	感染症対策をしっかりと施設の中だけでなく、外に出て楽しみたい。家族の方にも見て頂ける機会をつくる。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	感染症対策をしっかりとして施設の中だけでなく、外に出て楽しみたい。家族の方にも見て頂ける機会をつくる。	桜のお花見と秋の紅葉は人の少ない場所や日にちを選び行っている。気候の良いときにはホーム周辺を散歩したり、銀杏や柿などの収穫を行っている。	桜のお花見や秋の紅葉など季節を感じることができます。母は目が悪いので出かけようと思いません。家の中でも楽しめるようにして下さい。	感染症対策をしっかりと地域の行事の参加や外出をして楽しみたい。
E. 運営推進会議を活かした取組み	引き続き推進会議ができていなくても議事録や勉強資料、通信でホームの様子などを知つもらう。	推進会議が開催できていないが議事録及び勉強資料を提示している。議事録やホーム通信に写真を載せてホーム内の様子を掲載している。	写真をたくさんのせてホーム通信を作り下さり、ホームの様子がよく分かります。誕生日会などしていただき、写真もしっかり家に飾っています。ホーム内がきれいにされている。作品も上手にされている。	勉強資料などで家族の方にも介護や認知症などの勉強をして頂きより良い在宅介護を目指す。
F. 事業所の防災・災害対策	施設の緊急時(災害・事故等)の対応方法の説明を行う。 職員の緊急時対応の勉強をして対応能力を高める。	定期の避難訓練時にしっかりと対応方法を勉強し、緊急時対応マニュアルも会議等で勉強している。	車椅子で避難訓練をしたと話してくれた。自覚ができると思います。	施設の緊急時(災害・事故等)の対応方法の説明を行う。新型コロナウイルス感染症の様子みて避難訓練に家族の参加をお願いする。